

よってこ保々

URL : <https://yottekohobo.wixsite.com/my-site-3>



活動紹介

■活動場所

保々地区の竹林、よってこ農園、保々地区市民センター

■活動日、活動頻度等

竹林：不定期 毎週2～3日（雨天中止） 農園：毎週火曜日（雨天中止）

よってこ cafe：毎月1回 詳細は、Instagram 等でご確認下さい。

■活動内容

地域内の管理が行き届いていない竹林を整備しています。

伐採した竹を竹チップやポーラス竹炭に加工し、抑草や CO2 の削減、土にすきこむことで土壌を改良するなど、地域の中で竹を循環させる取り組みを進めています。また、整備を進めることで竹林からの土砂流出や倒竹を防ぐ、地域の防犯効果を高める等も期待して活動を行っています。

よってこ農園は、地域の畑で化学肥料を使わずに野菜を育てています。

竹チップやポーラス竹炭、木チップなどで土壌改良を試みたり、収穫した作物をよってこ cafe の食材として使用したり、にんにく麴に加工して調味料として使用したりしています。このようにして、伐採した竹をポーラス竹炭に加工することで炭素を固定化し、CO2 を削減につなげています。

また、季節ごとに様々なイベント（収穫、味噌づくり、染め物、等）を開催しています。



代表者の想い

「タイパ」「コスパ」が重視される昨今、竹林は手が掛かる厄介なものとして扱われるようになってしまいました。田んぼや畑などの農業に対しても似たような空気が漂っていると思います。

しかし、私たちが生活する地域や環境、食べ物において、本当に便利で手軽であることが最重要なのでしょうか？

私たちの体をつくっているのは食べ物です。空気や水も無ければ生きていけません。お金よりも大切なもの、それが地域には詰まっていると思います。

私たちは、竹林整備や農園活動、よってこ cafe（地域食堂）を通して、地域の住民同士での助け合いや、お互い様の精神、ご近所同士の関わり合いなどを再び大切にしていきたいと思っています。お金や物が足りずに不便な時代だった時には当たり前にあったもの、皆で地域の環境を整備していく姿勢を取り戻したいのです。

一度荒れてしまった自然はもう元に戻らない、何をしても手遅れだと思いがちです。しかし、皆で力を合わせコツコツと手を入れていけば、自然との共生を実現できると信じています。何より、竹林整備を進めるにつれ、地域住民同士の一体感が出てきているのを感じます。これからも皆の知恵と経験を活かしながら、今住んでいる保々地区を心から好きだと思える地域にしていきたいと思っています。

PR

よってこ cafe では、丁寧に出汁をとった和定食を提供しています。

化学調味料を使わず地元でとれた野菜たっぷりの食事は、赤ちゃんからお年寄りまでの全ての方々の心と体を健やかにします。また孤食が増えている今、月に1度だけでも温かい雰囲気の中で食事してもらうことを大切にしています。

年に一度、自分主体の居場所として、保々小学校で学校プレーパークを開催しています。子どもだけでなく、大人も加わることで、人と人との繋がりを深めたり、防災にも繋がります。

Instagram

<https://www.instagram.com/yottekohobo/>

Facebook

<https://www.facebook.com/people/よってこ保々/61572464409658/>